## 「米作り体験隊 (1)」 \*\* 賑やかな田植えに出会いました \*\* (2015.6)

寺田縄地域の田植えが終了した6月20日(土) 田圃の脇に幟旗を立て、幼児を交えた元気はつらつ とした人たちに出会いました。「米作り体験隊」という集まりです。

主催は寺田縄で米作りをしている農家が「ハッパ会」という会を組織し、公募で参加者を募り実施し ています。

この日は、今年度第一回 「田植え体験」が行なわれ、20家族ほどの参加者が集まりました。



幟旗も勇ましく、 ここが田植えの主戦場です。

残念ですが、相模大山は雲に覆われ姿 が見えません。



開会式の風景です。

ハッパ会の会長さんのあいさつ、支援 している平塚市農水産課担当者のあいさ つや諸連絡がありました。

いよいよ田植えに挑戦です。

育てられた苗の塊から 4~5 本位を取分け、田圃に 植え込みます。 担当者からの説明です。

幼児にとって初めての体験。母親に抱えられるよう な不安げな様子が窺えます。





田圃に苗が投げ込まれます。

参加者は、田圃の東西に分かれ、並び、いよいよ田植えが始まります。

故 黒澤 明監督の映画のシ ーンを思い出します。田圃で の決戦です。

子どもたちにとっては、初めての田圃入りです。恐る恐る踏み出しています。





田圃の西側の一団です。

田植経験者が多く、中には初 回から参加のメンバーも。足取 り、手さばき良く苗が植えられ て行きます。



子供や初心者の多い東側の一団 です。

足取りが不安、親に手を引かれて の移動です。

苗を植える作業の前に、泥んこの 環境に順応することが必要です。



Goodな手つき。農家の仕事 を引き継げそうです。

だいぶ慣れたのか、身体を安定 させ、手つきもよく植えられるよ うになりました。

植え始めてから 3 列目。西に向け、前へ前へと植え進みます。



お父さん。田圃の感触を楽しんで いるのかな?

次の苗を手にする子ども。

植えたばかりの足元にある苗、踏みつける訳にはいきません。不安定な足元、その上、植えたばかりの苗をよけ、身体のバランスを取りながら進みます。

植える目印にロープを張ります。

東西に長いロープを固定し、南 北の両端に人が立ち、棹にくくり つけられたロープを移動させなが ら進みます。ロープには苗幅の目 印が付けられ苗の間隔が均等にな るようになっています。

広い田圃の中です、各自の思い のままに植えてはなりません。





子ども達の姿勢が安定していま す。

水に映る姿は自信に満ちていま す。経験のいたすことなのでしょう。

東西の田圃決戦はいよいよ終盤です。

分かれて植え進んだ集団は目前。 それぞれの後に、始めは不安げに植 えられた苗が皆を見送っています。 今ではしっかり田圃に立てます。 苗も植えられました。

手植えの苗が整然と並んでいます。





田植は完了です。

苗をよけながら 転ばないように、こ わごわ戻ります。



側溝に「流れる水風呂」出現。

今日の汚れは無礼講。 お父さん・お母さんから怒られるこ とはありません。流れに浸かっても なんのその。

楽しい田植でした。

田植のトラクターに試乗。

農家の若い後継者の誕生です。母親の応援は ありますか???





田植え体験の終了です。

次回は 7 月 18 日 (土)「草取り体験」です。田圃の中に生える雑草を取り除きます。またまた田圃の中に入ります。稲はだいぶ伸びていますが、雑草もそれに負けじと伸び競います。

「コメ作り」は次のステップに進みます。

言葉を交わし、泥で汚れあい、苦労した人たちとの再会を楽しみにしています。 お元気で!!



本職も顔負けとばかりに苗は植わりました。